

## ★2025 年度夏期スクーリング

### 「学生による授業改善のためのアンケート」結果のお知らせ

明星大学通信教育課程長 板野 和彦

2025 年 8 月 7 日から 8 月 27 日まで、通信教育課程では夏期スクーリングが開講されました。その際、全ての開講科目におきまして「学生による授業改善のためのアンケート」を行いました。結果を次のとおり報告します。

#### 1. 【アンケート実施科目数・対象教員数】

|      | 2023 年度 | 2024 年度 | 2025 年度 |
|------|---------|---------|---------|
| 科目数  | 109 科目  | 101 科目  | 103 科目  |
| 教員数  | 117 名   | 113 名   | 114 名   |
| クラス数 | 178 クラス | 158 クラス | 161 クラス |

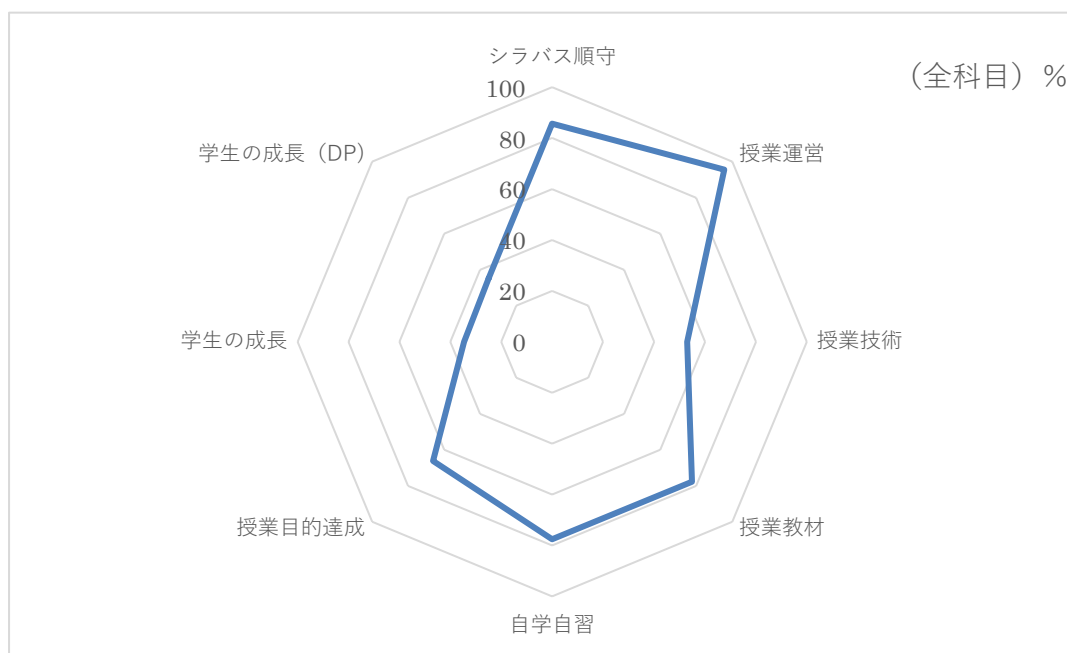
#### 2. 【アンケート回収率・回答方法】

| 年度   | 2023 年度 | 2024 年度 | 2025 年度 |
|------|---------|---------|---------|
| 回収率  | 27.5 %  | 27.1 %  | 24.3 %  |
| 回答方法 | web     | web     | web     |

#### 3. 【アンケート結果】

2021 年度より、教員の教育・研究・大学運営・社会貢献等の活動成果の可視化方法の在り方と、それを活用した自発的改善の遂行の在り方について検討したアンケートの内容となっております。

教員が遵守すべき要件を充たしている項目に 0 点、教員の授業への取り組みの成果を反映する項目に +1 点或いは +2 点、授業への教員の取り組みにおける問題を反映する項目に -1 点或いは -2 点の配点をしており、全科目の評定値を（各評価項目の最高/最低点に対する）得点率に換算して、レーダーチャートに示しました。



※文字サイズの関係などから一部標記を略しています。各文言の略称文言に対応する正式名称文言を下記いたしますのでご確認ください。

【文言対応表】

| 略称文言      | 正式名称文言             |
|-----------|--------------------|
| シラバス遵守    | 授業のシラバス遵守          |
| 授業運営      | 教員の授業運営            |
| 授業技術      | 教員の授業技術            |
| 授業教材      | 授業教材（板書／PPT・配付資料）  |
| 自学自習      | 学生の自学自習            |
| 授業目的達成    | 「学生の行動目標・到達目標」の達成感 |
| 学生の成長     | 授業を通じた学生の成長        |
| 学生の成長（DP） | 明星大学のDPから見た学生の成長   |

4. 【自由記述欄（共通内容）抜粋】

□授業内容について

- ・グループワークを多く取り入れていただき、他学生との意見交換ができて知見を広げられてよかった。
- ・授業の合間に先生の体験談も多くお話しいただいて、より学校のイメージが湧いた。もっと先生の体験談をお聞きしたいと思った。
- ・授業の動画を見せていただくことで、板書の書き方や授業の進め方など大変勉強になりました。
- ・受講者同士での学び合いは大変有意義で、久しぶりに学生のような感覚を味わうことができました。多様な受講者が集まっていたことも、学びを一層深める要因になったと思います。
- ・教職に対する社会のネガティブな情報が多く流れてくる中、先生の明るい授業に勇気づけられました。

□オンライン授業について

- ・オンデマンドと ZOOM のミックス型の授業で、取り組みやすく、集中して講義を受けることができた。オンデマンドでは、気になる箇所を繰り返し再生することができるので理解を深めることができ、ZOOM では、オンデマンドの講義を復習したり、ほかの学生と意見交換をする場が設けられていたので、さらに理解を深めることができ、様々な意見を聞くこともできた。
- ・ICT を利用することは必須な時代であるが、そればかりに頼ると操作に時間がかかり、待つ時間が長く感じました。

【通信教育課程長より】

- 対面方式と遠隔方式を併用したスクーリングも、早いもので 6 年目になりました。受講生・教職員の協力により、授業運営や授業教材、自学自習の仕組みに高い評価が得られたことに、お礼申し上げます。
- 通信教育事務室として、次年度に向けて、自由記述欄に示された内容も吟味しながら、受講生に対する学習支援と、教員に対する授業技術支援を継続していく必要を感じております。

【学生の皆さまへ】

- アンケートへの協力をありがとうございました。授業に対する満足度および遠隔授業に対する長所と短所を含めた感想など、数多く示していただき、感謝しております。
- 自由記述欄に示された意見は、率直な見解として受け止めました。それらを、教員および事務室で共有し、より満足度の高い授業や仕組みを創るべく努力を重ねていきます。